

一般社団法人

東京都個人タクシー協会 会報



乗って安心個人タクシー

第17回 理事会の焦点

公共交通としてのタクシーを守るために

開催日時 11月26日(木)午後1時

場所 日個連会館

決議事項

- ① 平成27年度上期事業報告並びに決算報告承認の件
- ② 健康管理啓蒙ポスター作成の件

理事会の冒頭、木村会長より現在の業界を取り巻く状況を踏まえ、次のような挨拶がありました

ライドシェア問題について

「白タク」「ライドシェア」問題は、もはや他人事とは言ってられない状況になってきました。新経済連盟が要望している「白タク」解禁について、当初は「過疎地において」という話だったところ、最近では「都市部でも」と明確に言い出しています。このままではタクシー産業自体が崩壊しかねません。私たちは、「自分たちの商売を守らなければ」ではなく、「公共交通としてのタクシーという仕組みを維持しないと、結果的に利用者、地域社会のためにならないのだ」という認識を共有した上で対峙する必要があります。

運賃改定問題について

このライドシェア問題や消費税率改定に伴う運賃改定の問題等もあり、情報の共有・意見交換を目的として、11月6日に法個運営研究会を開催しました。今後、初乗距離短縮運賃、閑散時間帯割引、燃油サーチャージ問題等を議論していくことになるわけですが、そのなかで、初乗距離短縮運賃に関しては、諸外国に比べて初乗料金が低いという現実、また利用者利便のためにも必要だと「新しいタクシーのあり方検討会」でも指摘されており、社会から支持を得るためにも法人業界としても避けて通れないとの見解が示されました。運賃に関して、その改定には法人の7割の賛成が必要となつてきます。今後も法人サイドの動きを見守っていききたいと思っています。

ドライブレコーダー

装着の促進を

最近、死亡事故の発生やひき逃げ、当て逃げなどの事案が続いています。もう一度気を引き

締めて、安全運転の啓蒙をしなければなりません。特に死亡事故については、ドライブレコーダーにより、歩行者側の飛び出しと分かったケースがほとんどです。ぜひドライブレコーダーの装着促進を、それぞれの団体で工夫をし、取り組んでいただきたいと思います。

その後の審議において、決議事項はすべて可決承認されました。また審議の終了後に、木村会長より「タクシーを取り巻く状況は、今や行政判断だけではいかず、政治マターが多くなつてきています。今後、全国ベースで政治連盟のようなものを考えています」との話があり、引き続き検討を行うこととなりました。



「白タクが付け入る隙を作ってはならない」と話す木村会長

都内個人タクシー現況(平成27年11月1日現在)

許可事業者数 14,160名(前月比 -43名)
 (特別区、武三13,720名 北多摩167名 南多摩273名)
 傘下事業者数 13,871名(前月比 -43名)
 (特別区、武三13,432名 北多摩167名 南多摩272名)

平成27年自動車関係功労者大臣表彰

努力と功績に対し、深く敬意を表して

10月29日(木)午前11時より、国土交通省共用大会議室において、平成27年自動車関係功労者大臣表彰が行われました。長年の功績が認められ、晴れの受賞を果たした8名の喜びの声を紹介します。

【石井啓一国土交通大臣 式辞】

「本日表彰を受けた皆さんは長年にわたりご活躍をされ、自動車交通の発展に顕著な業績をあげられた方々でありこれまでのご努力とご功績に対し深く敬意を表します。」

今日わが国の自動車保有台数は約八千百万台にのぼり、自動車は私たちの暮らしにおいて欠かすことのできない移動手段として、重要な役割を果たしています。



式辞を述べる石井大臣

これもひとえに受賞者の皆さんをはじめ関係者の皆様による長年のご尽力による賜物と厚く御礼を申し上げます」

井口 末男さん

東個協 北支部

父親に「ケガや病気のもとになるから、仕事はがつがつやらずに、こつこつとやりなさい」と教えられ、その言葉を守って、日々こつこつと真面目に無事故無違反を心がけて仕事をしてきました。これからも父の言葉を胸に、気負わず焦らず、こつこつとタクシーの仕事をしたいと思っています。



父親に「ケガや病気のもとになるから、仕事はがつがつやらずに、こつこつとやりなさい」と教えられ、その言葉を守って、日々こつこつと真面目に無事故無違反を心がけて仕事をしてきました。これからも父の言葉を胸に、気負わず焦らず、こつこつとタクシーの仕事をしたいと思っています。

稲垣 和夫さん

東個協 北第二支部

安全を第一に法令遵守し、お客様を安全に目的地にお送りするため、急発進急ブレーキや急ハンドルをしない様に気を付けてきました。榮譽ある賞をいただくに至るまで、思い返してみると長い様で短い様な気がします。これからも安全運転、健康に留意して仕事を続けたいと思っています。



安全を第一に法令遵守し、お客様を安全に目的地にお送りするため、急発進急ブレーキや急ハンドルをしない様に気を付けてきました。榮譽ある賞をいただくに至るまで、思い返してみると長い様で短い様な気がします。これからも安全運転、健康に留意して仕事を続けたいと思っています。

加藤 實さん

東個協・練馬支部

いつもお世話になっている組合の皆さん、励ましてくれる家族に感謝しています。安全運転を心がけるだけでなく、お客様にもその思いに気づいていただいて、安心して寛いだ気持ちで乗車していただくのと常々思っています。これからも安全運転で、満足のできる人生を歩みたいと思っています。



いつもお世話になっている組合の皆さん、励ましてくれる家族に感謝しています。安全運転を心がけるだけでなく、お客様にもその思いに気づいていただいて、安心して寛いだ気持ちで乗車していただくのと常々思っています。これからも安全運転で、満足のできる人生を歩みたいと思っています。

葛西 一宇さん

東個協・南多摩支部

法人時代12年、個人になって18年、計30年



事業用自動車に勤務してきました。ストレスが溜まりやすい昨今ですが、風邪や病気などで氣力が薄れない様に心がけ、洗車した後のスッキリした気持ちの様に、いつも平常心で乗務することを心がけて今に至っています。これからも今まで以上に心を配って頑張ります。

古賀 正輝さん

東個協・南多摩支部

日頃より、車内はお客様の空間だと思い、おもてなしをする気持ちで丁寧な接客をするように心がけ、行き先の復唱やコース確認などに気を配ってきました。今回の光栄を得られたのも、家族と法人時代のタクシー会社、個人タクシー協同組合の皆様方の温かいご指導・ご支援の賜物と感謝しています。



日頃より、車内はお客様の空間だと思い、おもてなしをする気持ちで丁寧な接客をするように心がけ、行き先の復唱やコース確認などに気を配ってきました。今回の光栄を得られたのも、家族と法人時代のタクシー会社、個人タクシー協同組合の皆様方の温かいご指導・ご支援の賜物と感謝しています。

小山 一夫さん

東個協・南多摩支部

法定速度を遵守し、安全運転のために周囲



の確認と追突・右折・横断歩道の3つに特に注意をし、さらに自転車が飛び出ないかを口に出しながら確認しています。タクシー運転手になり43年と9ヵ月。これからも運転が出来る喜びを感じながら、安全運転と身体を大切に邁進したいと思っています。

早川 和好さん

東個協・南多摩支部

健康であることが安全運転の全てであると思



思い、健康を一番に心がけてきました。振り返ってみますと、これまで一日たりとも運転の仕事がつかないと思ったことはなく、自分の性格に合った仕事だったのだと思います。これからも、身体の不自由な人の足となり、杖となって活躍したいと思っています。

北村 安正さん

全個人協議会

バイクや自転車、歩行者に対する危険予測



運転を心がけ、またお客様には感謝の気持ちを忘れずに、安心して乗車いただけるよう、言葉使いや運転に注意をしてみました。この賞をいただき、一つひとつ努力をしていけば必ず報われるということを、家族や友人に見てもらえ、とてもうれしく思います。

秋の褒章伝達式

黄綬褒章 受章

11月3日、秋の褒章受章者が発令され、荣誉ある「黄綬褒章」に宮崎弘明さん（都営協・城北支部）と田中文四さん（東個協・杉並支部）が受章されました。11月13日に国土交通省10階共用大会議室にて、伝達式が執り行われた後、皇居にて天皇陛下に拝謁し、お言葉を賜りました。

石井国土交通大臣祝辞

「天皇陛下から授与されました褒章を謹んで伝達申し上げます。長きにわたり



盛大な拍手に包まれた伝達式

他の模範として業務に精励され、それぞれの分野においてご活躍をしていただきました。

改めまして輝かしいご功績

に対し深く敬意を表し、この度の御荣誉を心からお喜び申し上げます次第です。

我が国においては昨今、本格的な人口減少さらには切迫する巨大災害、世界的な都市間競争の激化といった構造的な変化への対応が重要な課題となっております。国土交通行政を推進するにあたり、改めて皆様の御貢献に心から感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます」

都営協・城北支部

宮崎 弘明さん

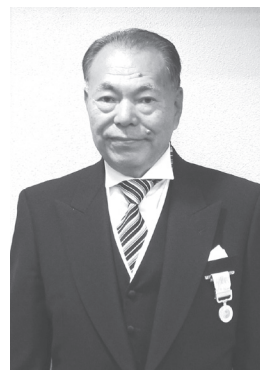


もとより車の運転が好きなので、この仕事に携われたことは喜びでしたが、やはり人を相手にするということが、そこに大変さ、難しさを感じながらの日々でした。業務の時には、安全運転を心がけなければいけないと常に自分に言い聞かせて出庫し、安全にお客様を目的地までお連れすることを第一と考えてドアを閉めるタイミングから忘れ物なく安全に降車するまで声掛けをす

るようにしているのですが、その心がけの積み重ねが、この結果に繋がったと思います。

東個協・杉並支部

田中 文四さん



スピードは極力出さず、他の車の動きの確認やゆずり合いの気持ち、そして360度確認して運転することをモットーにしています。また、お客様に対しては相手の気持ちに合った柔らかい対応を心がけたり、曲がる時などの早めの声掛けなど、お客様の立場になっ

て一声掛けられるように気をつけてきました。これから常にもプロドライバーとしての誇りと自覚を持ち、最後まで無事故でこの仕事をやり遂げたいと思います。

平成27年11月30日更新者の皆様へ

期限更新申請書
提出後の道交法違反等
報告の徹底について

期限更新申請の際に添付した運転記録証明書の証明期間以降、更新期限満了日（11月30日）までの間に、新たな道路交法違反等があった場合には、宣誓書に基づき、行政当局に対して直ちに報告を行うこととされています。

しかしながら過去において、この報告を怠ったことが発覚し、当該事業者及び所属団体が顛末書の提出を求められる事案が発生しております。

今般、平成27年11月30日付け期限更新者につきましては、期限更新の処分が行われますが、新たな道路交法違反等があった場合には、直ちに報告をされますようお願いいたします。

計報

* 10月

氏名 所属団体
島村 太一（東個協・葛飾第二）
金和 隆（東個協・中野）
飯倉 将富（東個協・杉並第二）
子安 丈夫（東個協・新東京）
石室 正美（都営協・東）
小山 巖（都営協・交友）
榎 章（都営協・石神井）
眞鶴 勲（都営協・新中野）
真家 隆（都営協・全東京）
村高 良和（都営協・友和）
浅黄 助治（都営協・四〇）
ご冥福をお祈り申し上げます

享年 病名
79 直腸癌
66 肝細胞癌
61 心不全
79 多臓器不全
64 不明
80 脾臓癌
68 尿管癌
71 不明
57 脳挫傷
65 肺炎
68 胃癌

■不適正営業集計表（街頭営業適正化指導規程）

(件)

発生月	警告事案	講習事案	処分事案	合計
平成27年9月	20	1	0	21

■処分事案対処報告書（街頭営業適正化指導規程）

平成27年10月報告分

会員	団体名	氏名	発生日	発生場所	対象行為	加重	処分内容
都営協	第一事業団支部	T・O	H27.08.26	港区新橋2-17	運送引受拒絶		表示灯使用停止

※処分事案は東個協・都営協等に処分を要請し、平成27年10月中に処分内容の報告があったもの
※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となる場合です

第23回個人タクシー利用者懇談会

お客様の望む
「個人タクシーの
在り方」とは

11月6日(金)午後2時より、アルカディア市ヶ谷において「第23回個人タクシー利用者懇談会」が開催されました。木村会長の挨拶に続き委嘱状交付式が行われ、代表として利用者モニター鈴木理恵さんに委嘱状を受け取っていただきました。その後18名のアドバイザーの方々と意見交換がおこなわれました。

意見交換

●ウーバー乗車の感想

小畑美和さん「(株)文藝春秋」

シカゴでウーバーに数回乗車した。大変便利ではあったが、街角で手軽にタクシーを停められる東京ではあまりメリットがないように感じた。ただ、言葉が通じない人には便利なシステムなので、訪日の外国人の対策に同じようなシステムを作ることができればいいと思う。

木村会長

スマホ配車については業界で既に始めているのですが、外国人にも使い勝手の良い配車システムとして、今後研究していかねければと思います。

●高齢化社会について

八代田道子さん

「清瀬市消費者団体連絡会」

高齢化社会に際し、病院の送迎や何かあった時にすぐ来てもらえたりと、法人にはない地域の細かいところに手が届くようなサービスを考えて欲しい。

木村会長

個人タクシーは昼間の稼働がまだまだ少なく、日中の移動困難者の方々のニーズに確実に応えられていません。今後さらに啓蒙を行い、昼間の稼働を増やしていきたいと思っています。また病院送迎等のニーズについても現在研究をしているところです。問題意識を持ってこれから検討していきます。

●マスターズ制度について

小鷲正勝さん「東京新聞」

「みつ星」の人数が多くてあまり特別な感じがしない。レベルを上げてもう少しスペシャリストの制度があってもいいのでは？

拝形隆夫さん

「新日鉄住金エンジニアリング(株)」

マスターズ制度以外に、英語や介護等の特別な資格をとって頑張っているド

ライバーの表示灯の色を変えたりと「特別感」のある特典を増やしたらどうか？

木村会長

「みつ星」は絶対評価でやっており、優良タクシードライバーとして必要な厳しい条件を満たしている人です。今後外国語等のスペシャリスト技能を持った人たちに對する何かを考えられればと思います。

●電子決済について

関本進さん「丸紅サービス(株)」

社内の声として、個人タクシーはスイカが使えない車が多いというのがあった。相澤副会長

東個協では本年4月1日より新決済システムを導入し、クイックペイ、銀聯、iD、パスモ、スイカ等使用できるように



アドバイザーの方々から多くのご意見やご提言が寄せられました

しました。設置に時間がかかるため、すぐに全てとはなりません。が、順次増やしていきたいと思っています。

●忘れ物について

久保洋武さん

三菱電機ライフサービス(株)」

忘れ物をした時に連絡先が複数に分かれていたので困った。一元的に管理する窓口が欲しい。

木村会長

今まではタクシーセンターが一元にやっていましたが、忘れ物については、それぞれの団体で対応するように変わりました。レシートに書いてある所属団体の電話番号への問い合わせが一番早いのですが、時間外の場合は上部団体への連絡となっております。

【その他のご意見・ご要望】

- 無線の事前予約をしようとしたところ、当日15分前に電話が欲しいと言われた。予約配車ができてなくて不便。
- 女性のタクシードライバーをもっと増やした方がいいのではないかな？
- ドライバーの高齢化に伴い、健康管理について安心できるシステムがあるのかどうか。
- 東京観光タクシーの申し込み場所が分からない。
- マスコットキャラクターがかわいい。特にラインスタンプ等が面白い。